

佐久市佐久つと支援金事業 自己評価報告書

評価日 平成29年10月31日

団体名	佐久商工会議所 青年部		
事業名	海から一番遠い「saku海の家」		
対象経費	5,163,568円	支援金額	439,000円

事業の目的・内容	目的 我が佐久市は海なし県で『海から一番遠い市（臼田田口）』です。海は佐久地域にとって遠い存在です。しかし、整備された交通網等により海産物等の流通は著しく発展を遂げています。そんな中、横の存在である中部横断自動車道が今後の発展の可能性を更に大きく膨らませ、地域全体の活力となり、ひいては商工業の更なる発展へと繋がると考えます。また、地域のもつ特徴や豊富な資源を有効活用し、商工業を中心とした佐久地域の力を広域に伝播して行く一助とするために「saku海の家」事業を実施致しました。
	内容 本場の砂浜を活用し海の家を連想させる飲食店ブース（4店舗＋ドリンクブース）を中心とした特設会場をミレニアムパーク（公園内）に設置。この会場を中心に中部横断自動車道沿線の部産（甲府の地酒、静岡の黒おでんや富士宮焼きそば、海産物等）を取り扱う事で、来場者の中部横断自動車道への関心を高めるとともに、メディアへを通じて全線開通への強い期待を広く伝え、推進運動に弾みをつけた。また、様々なイベントや交流事業、情報発信を実施し佐久市をPRした。

事業の活動実績	①本場の砂浜を活用し海の家を連想させる飲食店ブース（4店舗＋ドリンクブース）を中心とした特設会場をミレニアムパーク（公園内）に設置。 開催期間 平成29年7月21日（金）～8月11日（金）／22日間 開催時間 平日／18:00～22:00 土日／11:00～14:00、18:00～22:00
	②メディア等を通じて中部横断自動車道早期全線開通への啓発活動。 新聞／7月27日 信濃毎日新聞 テレビ／6月22日佐久ケーブルテレビ（予告）、7月21日abnステーション（生中継） 7月21日SBCニュースワイド（生中継）、7月28日SBCずくだせテレビ（生中継） 7月30日NHK伊予信州
	③カザンオールスターズライブ 実施日時：7月22日（土）16:00～
	④中佐都小学校の生徒たちが考案した料理メニューを実際に生徒たちが調理、接客・販売を行い（職業体験）、100食を完売。 実施日時：7月30日（日）11:00～
	⑤佐久市・佐久商工会議所青年部共催によるSAKU♥恋with佐久つと婚活の実施。 実施日時：7月30日（日）16:00～ 参加者数：32名（男女各16名） 成果：5組のカップルが誕生
	⑥中部横断自動車道沿線のご当地グルメ等の販売



事業の成果・効果	<ul style="list-style-type: none"> ■中部横断道早期開通気運の醸成への波及効果。 <ul style="list-style-type: none"> ・多数のメディア取材等により、長野県内に中部横断自動車道への関心を高め、早期開通気運の醸成に繋がった。 ・来場の子ども達に中部横断自動車道に関するアンケートを実施し、次代を担う子ども達にも関心を持ってもらうとともに、子ども達を通じて家族で中部横断自動車道について一緒に考える機会を作った。 ・「saku海の家」の活動を元に「中部横断自動車道の早期実現」の中央要望を実施した。 ・中部横断自動車道の推進団体である「中部横断自動車道経済懇談会」の総会にて「saku海の家」事業を紹介し、今後の推進活動の一助となった。 ■佐久市の新しい観光スポットとしての情報発信効果 <ul style="list-style-type: none"> ・多数のメディアを通じて、佐久市には「海から一番遠い地点」がある事を周知する事が出来、今後の新しい観光スポットとしての可能性を広げた。 ■来場者数／約2,000人（1日平均約91名） <ul style="list-style-type: none"> ・近隣市町村からも来場があり、交流人口増加の一助となった。 ・出張で訪れたビジネスマンには、佐久の地酒等の提供を通じて、佐久市をしてもらう機会となった。また、夏休みで帰郷していた若者や家族の集う場としても活用され、郷土愛を育む場ともなった。 ■子ども達への職業体験の場を提供。 <ul style="list-style-type: none"> ・中佐都小学校の生徒たちに「saku海の家」を舞台として、調理や販売、接客などの体験を通じて、働く事の楽しさや喜びを学んでもらう事が出来た。 ■婚活支援で5組のカップルが誕生 <ul style="list-style-type: none"> ・婚活事業の会場として活用し、開放的な雰囲気の中で5組のカップルが誕生した。また参加者は県内外からも訪れており、定住人口増加も期待される。
----------	--

自己評価	事業は申請どおり実施できた	<p>1 できた 2 概ねできた 3 あまりできなかった 4 ほとんどできなかった</p> <p>主な理由（3、4と答えた場合のみ）</p>
	事業の実施によって、期待した効果をあげることができた	<p>1 できた 2 概ねできた 3 あまりできなかった 4 ほとんどできなかった</p> <p>主な理由（3、4と答えた場合のみ）</p>
	実施計画書と実績報告書の活動費の内訳について	<p>1 ほとんど同じ 2 多少の変更があった 3 大幅に変更している</p> <p>主な理由（2、3と答えた場合のみ）</p> <p>多くの方に利用していただくための安全性の確保と、より来場者の皆さんに楽しんで頂ける様にと装飾に工夫を凝らしたため。</p>
	その他、評価すべき点等	<ul style="list-style-type: none"> ・本事業の実施により、中部横断自動車道早期実現に関する合同要望（実施日：9月27日、要望先：国土交通省、財務省、国会議員）への参加や中部横断自動車道経済懇談会総会に参加して、地元の早期全線開通の想いを伝えるなど、直接的な活動を行う事が出来た。 ・多数のメディアに取り上げられた事で、元気なまち「佐久市」をPRする事が出来た。

※ 自己評価の欄は、番号に○を付けてください。評価は、客観的自已診断です。

今後の事業展開	<p>今後も、青年部の活動を通じて「中部横断自動車道の早期実現」を推進していくとともに、地域の元気につながる観光・物産のPRや、婚活支援事業、次代を担う子ども達の学びの機会を提供していきたい。</p>
---------	--